

上野公園に集まる文化施設が連携し、子供たちの“ミュージアム・デビュー”を応援。  
子供と大人が学びあえる環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」がはじまります。

上野公園の魅力は日本を代表する文化施設が歩いてまわれる範囲に集まっていること。  
バラエティ豊かな文化施設の連携が、学びのスケールを何倍にも広げます。

## ◎2つのアクションで、ミュージアム・スタート！

### ■ピビハドトカダブ！ は上野に集まる9つの文化施設をつないだ 学びの環境整備

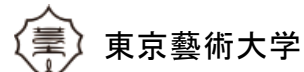
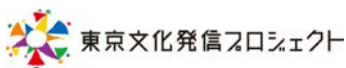
- ・**ウェブサイトを開発**：9つの文化施設のワークショップやイベント情報が見渡せます。行きたいところがきっと見つかります。
- ・**ミュージアム・スタート・パックを配付**：ミュージアムの活用に役立つブックレットと、もっと行きたくなるポシットをプレゼント。東京藝術大学教授・アーティストの日比野克彦オリジナルデザインの缶バッジもついてきます。



### ■あいうえの学校 はミュージアムの楽しさを知るところ

- ・**先生と行く美術館**：学校単位で東京都美術館を団体訪問する児童・生徒の鑑賞授業をサポートするプログラム。
- ・**子供と家族の美術館**：個人や家族でのミュージアム体験をより充実した体験にするプログラム。  
(※あいうえの学校に参加した子供たちを対象にもれなくミュージアム・スタート・パックをプレゼント)

対象者：18歳以下（メインターゲット：小学4・5・6年生）及びその家族  
期 間：平成25年8月～平成26年3月末



主催／東京都、東京都美術館・東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）、東京藝術大学  
共催（予定）／上野の森美術館、恩賜上野動物園、国立科学博物館、国立国会図書館国際子ども図書館、国立西洋美術館、  
東京国立博物館、東京文化会館（五十音順）

このプロジェクトは東京文化発信プロジェクト室の取組みの一環として行われ、東京都美術館と東京藝術大学が推進役となって実施されます。

東京文化発信プロジェクトとは

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体やアートNPOなどと協力して実施しているプロジェクトです。都内各所での文化創造拠点の形成や子供・青少年への創造体験の機会を提供により、多くの人々が新たな文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、国際フェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。www.bh-project.jp

<お問い合わせ・取材のお申込み> 東京都美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）  
〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36 Tel：03-3823-6921 Fax：03-3823-6920

【事業に関するお問い合わせ】アート・コミュニケーション担当：稲庭・河野・熊谷 【取材のお申込み】広報担当：進藤・中山

## ビビハドトカダブ！ は上野のミュージアムをつなぐ・ひらく “ 合い言葉 ” (学びの環境整備)

### ◎ ウェブサイトの開設

9つの文化施設のワークショップやイベント情報が見渡せます。行きたいところがきっと見つかります。

上野公園に集まる美術館、博物館、動物園、図書館、科学博物館、音楽ホール、そして芸術大学といった各種文化・教育施設の豊富な情報をまとめて見られるウェブサイトを立ち上げます。特に各施設で実施される子供のためのプログラムやイベントスケジュールを随時更新します。子供たちにとってミュージアムがより身近なものとなり、わくわくするミュージアム情報にアクセスできるようになります。

Museum Start あいうえの ウェブサイト <http://museum-start.jp>

(平成25年7月20日公開予定)

### ◎ ミュージアム・スタート・バック をプレゼント！

謎めいた世界への入口に、子供たちを誘います

「あいうえの学校」に参加した子供たちに、より楽しくミュージアムを活用してもらうために、ミュージアム・スタート・バックをもれなくプレゼントします。また、「あいうえの学校」に参加していなくても、希望する子供たちには、東京都美術館にてビビハドトカダブの説明を行った上でプレゼントします。(事前申込制、無料配付：ミュージアムに興味を持った子供たちの気持ちを丁寧に育てていくため、利用に関する説明なしでは配付しません)。

ミュージアム・スタート・バック には、次のものが入っています。

#### ○ ビビハドトカダブック

「ビビハドトカダブック」は連携する各文化施設についての説明や、上野公園のマップを載せたハンドブック & ノートブックです。9つの施設それぞれの特徴や、楽しみ方から展示室内でのマナーまで、ミュージアムを利用する上で知っておきたい情報が記載されており、子供たちが自分でミュージアムを訪れる際の手助けをする仕掛けになっています。発見したことや学んだことを自分で書きこんだり、チケットの半券をはさんでいたり、自分でカスタマイズできます。

#### ○ 日比野克彦オリジナルデザイン「あいうえの」特製缶バッジ

ビビハドトカダブの9つの施設には、施設ごとに東京藝術大学教授・アーティストの日比野克彦がデザインしたオリジナル缶バッジがそれぞれ用意されています。子供たちはスタンプラリーのように、施設をめぐり、缶バッジを集め、上野公園のミュージアムを次々とつないでいきます。「あいうえの特製缶バッジ」は、子供たちが上野公園へ学びの旅に出掛ける、1つ目の缶バッジです。

参考イメージ

#### ○ 放課後の美術館への招待状

子供たちが放課後にも上野公園の美術館や文化施設を楽しむことができるようにあいうえの学校「放課後の美術館」への招待状を送ります。週に1日は美術館を子供たちの居場所にすることを提案します。



これらを小さな布製バッグに入れ、お渡しする予定です。

「あいうえの学校」は学校向けプログラム **先生と行く美術館** と、個人・家族向けプログラム **子供と家族の美術館** で構成される東京都美術館を拠点にしたプログラムです。子供たちが、学校でも、放課後や休日に家族とでも美術館を楽しむことができるように、体験を通した学びの環境が用意されています。

## ◎ 先生と行く美術館 (学校向けプログラム)

様々な理由で美術館の利用を断念している学校の先生を応援します。学校単位で東京都美術館を団体訪問する子供たちの鑑賞授業をサポートする、2つのコースを用意しました。



### 1) スペシャル・マンデー・コース 要申込

東京都美術館で開催される特別展の休室日(月曜日)に、学校単位で来館する子供たちのために展示室を特別にオープンし、鑑賞授業をサポートします。貸切りの展示室で子供たちとの対話を中心に、じっくりと自由な発想を引き出し、観察力、想像力、発想力、言語力、表現力の発達を促すことで、生きる力を育みます。また、貸切りバスが美術館と学校を直通で結び、アクセスのハードルを解消します。

**実施日:** (全4日、各日2~3校実施)

- ① 平成25年9月9日(月) 午前・午後(展覧会:ルーヴル美術館展―地中海 四千年のものがたり―)
- ② 平成25年11月11日(月) 午前のみ(展覧会:ターナー展)
- ③ 平成25年11月25日(月) 午前・午後(展覧会:ターナー展)
- ④ 平成26年2月10日(月) 午前・午後(展覧会:日本美術院再興100年 特別展『世紀の日本画』)

**対象:** 都内の幼小中高等学校

(クラス単位から受け入れ/幼稚園は年長以上/年間8~12校) ※定数を超えた場合は抽選になります。

**ファシリテータ:** 東京都美術館学芸員、とびラー(アート・コミュニケーター)

**鑑賞できる展覧会:** 東京都美術館で開催される特別展

**送迎:** 貸切りバスにて東京都美術館と学校を直通で結びます(希望する学校のみ)

### 2) 通常開室日コース 要申込

東京都美術館の通常開室日に学校単位で美術館に行きたい!美術館で鑑賞授業をしたい!という先生方に、教材貸出などのサポートを、事前準備から当日まで行い、通常開室日でもよりよい美術館体験を提案します。

**実施日:** 平成25年9月~平成26年2月(実施日は応相談)

**対象:** 都内の小中高等学校(クラス単位から受け入れ/毎月2校程度)

**ファシリテータ:** 東京都美術館学芸員、とびラー(アート・コミュニケーター)

**鑑賞できる展覧会:** 東京都美術館で開催される展覧会

**送迎:** なし(バスでの送迎は行っていません)

## ◎ 子供と家族の美術館（個人向けプログラム）

学校の授業で美術館に来たらとても楽しかった！そう感じた子供たちにもっとミュージアムの楽しみや上野公園の魅力を知ってもらうためのプログラムです。夏休みや放課後、休日に、個人や家族で東京都美術館を訪れる子供たちが、コミュニケーションを通した豊かな学びの体験ができるよう、多様なプログラムを用意しました。

### 1) 夏休みの美術館

やあ！材料  
特別プログラム：Hi! Zai

要申込

3日連続  
プログラム

無料

私たちの身の回りにあるありふれた廃材が、魅力ある創作の材料に変身していく「クリエイティブリユース」のワークショップです。街を歩いて、廃材を集め、手を動かし、集まった仲間たちと豊かなコミュニケーションをとりながら、あなただけの作品をつくります。夏休み期間中に3日間連続で開催する、日々の暮らしが楽しくなるプログラムです。

実施日：平成25年8月1日（木）、2日（金）、3日（土）

時間：10：00～15：00（受付開始9：30）

対象：小学校3年生～高校3年生（定員30名/全日程参加できる方）※応募者多数の場合は抽選となります。

ファシリテータ：大月ヒロ子（ミュージアム・エデュケーション・プランナー）

集合場所：東京都美術館 交流棟2階アートスタディールーム

鑑賞プログラム：海をめぐるものがたり

要申込

1日  
プログラム

無料

夏休みの東京都美術館では「地中海」をテーマにした展覧会が開かれます。この展覧会にちなんで、「海をめぐるものがたり」と題した鑑賞プログラムを実施します。ファシリテータと子供たちが、絵や彫刻、アクセサリーなどの様々な作品を巡ります。計10回実施。お好きな参加希望日をお選びいただけます。夏休みの自由研究のアイデアに出会えるかもしれません。

実施日：平成25年8月6日（火）、7日（水）、8日（木）、17日（土）、18日（日）、  
20日（火）、22日（木）、27日（火）、28日（水）、29日（木）

時間：13：00～15：00（受付開始12：45）

対象：小学生（各回定員10名）※応募者多数の場合は抽選となります。

ファシリテータ：藤川悠（アート・エデュケーター）

集合場所：東京都美術館 交流棟2階アートスタディールーム

鑑賞する展覧会：【特別展】ルーヴル美術館展—地中海 四千年のものがたり—

※活動時間中はスタッフやとびラー（アート・コミュニケーター）がサポートいたしますので、特別な理由がない限りお子様のみで活動していただけます。（保護者が展覧会をご覧になる場合には、観覧料がかかります。）

### 2) 日曜日スペシャル：のびのびゆったりワークショップ

要申込

6日間  
プログラム

無料

障害のある子供たちを含むすべての子供たちのためのアート・コースです。手や体を動かしながら楽しくアートに触れる機会をつくります。美術館の環境を活かし、すべての子供たちがゆったりと学び、のびのびと表現できる環境を用意しました。参加者を固定し、同じメンバーで安心して取り組める、全6回の連続講座です。

実施日：平成25年9月22日（日）、10月6日（日）・20日（日）、  
11月4日（月・祝）・17日（日）、12月1日（日）

時間：10：00～12：00（受付開始9：30）

対象：障害のある小学生を含む、すべての小学生（定員15名/全日程参加できる方）※応募者多数の場合は抽選となります。



講師：杉山貴洋（白梅学園大学 発達臨床学科 准教授）

会場：東京都美術館 交流棟2階アートスタディールーム

※当日は保護者同伴でお越しください。ただし、活動時間中はスタッフやとびラー（アート・コミュニケーター）がサポートいたしますので、特別な理由がない限りお子様のみで活動していただきます。

### 3) 放課後の美術館

登録制

無料

毎週水曜日の午後、東京都美術館の一部屋を子供たちのために開室します。メンバー登録制で、クラブ活動のように自由に美術館に通い、美術館が様々な人との出会いの場、学びの場、そして居場所となるような環境を目指します。展覧会を鑑賞したり、廃材で何かをつくったり、そこに集った人と話をしたり、上野公園の他のミュージアムに出掛けたり。何をするかを、そこにいる美術館学芸員やとびラー（アート・コミュニケーター）などの大人たちと共に考え、場をつくっていきます。

実施日：	平成 25 年	9 月	11 日・18 日・25 日	【すべて水曜日】
		10 月	2 日・9 日・16 日・23 日・30 日	
		11 月	6 日・13 日・20 日・27 日	
		12 月	4 日・11 日・18 日	
平成 26 年	1 月	8 日・15 日・22 日・29 日		
	2 月	5 日・12 日・19 日・26 日		

開室時間：14：00～17：30

対象：小学校1年生～高校3年生

集合場所：東京都美術館 交流棟2階アートスタディールーム

※小学校1～3年生は、保護者同伴でお越しください。ただし、活動時間中はスタッフやとびラー（アート・コミュニケーター）がサポートいたしますので、特別な理由がない限りお子様のみで活動していただきます。



## 東京都美術館×東京藝術大学「とびらプロジェクト」が連動！ 100名を超える大人たちが「Museum Start あいうえの」で活躍します。

東京都美術館と東京藝術大学の連携事業「とびらプロジェクト」は「Museum Start あいうえの」と連動し、活動を展開します。

「とびらプロジェクト」とは、美術館でのお仕事や、美術館にあったらいいなと思える活動を、広く一般から募集したアート・コミュニケーター（愛称：とびラー）と、学芸員や大学教員がフラットな目線で考え実行していくプロジェクトです。現在18歳～70代までの多種多様なバックグラウンドを持った100名を超える大人たち（とびラー）が、東京都美術館を拠点に活動しています。



「Museum Start あいうえの」に参加する子供たちが上野の豊富な文化資源と出会い、驚き、考え、発見するプロセスがより充実した体験になることを目指し、とびラーが積極的に関わります。

あいうえの学校 先生と行く美術館 (学校向けプログラム)

(1) スペシャル・マンデー・コース

<p>① 申込用紙提出</p> <p><b>FAX</b></p>	<p>ご希望の実施日ごとに設定された申込み切までに、申込用紙「Museum Start あいうえの：あいうえの学校 先生と行く美術館 (1) スペシャル・マンデー・コース申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。 (申込用紙は東京都美術館ウェブサイトからダウンロードできます)</p> <p><b>実施日ごとの申込み切</b> ※定数を超えた場合は抽選になります。空きがある場合は申込み切後も受け付けます。</p> <p>① 平成25年<b>6月28日(金)</b> (実施日：平成25年9月9日(月)ルーヴル美術館展 一地中海 四千年のものがたりー) ② 平成25年<b>7月10日(水)</b> (実施日：平成25年11月11日(月)・25日(月)ターナー展) ③ 平成25年<b>9月10日(火)</b> (実施日：平成26年2月10日(月)日本美術院再興100年 特別展『世紀の日本画』)</p>
<p>② 申込結果通知</p>	<p>申込み切後1週間以内に、東京都美術館より、全てのお申し込みをされた学校に申込結果をご連絡いたします。</p>
<p>③ 打ち合わせ日程調整</p>	<p>ご来館1ヶ月前までに美術館より打ち合わせの日程などについてご連絡いたします。</p>
<p>④ 打ち合わせ実施</p>	<p>充実した美術館体験を実現するため、会場下見、当日の流れと時間の確認、どんな鑑賞を行うのかなどについて打ち合わせを行います。</p>
<p>⑤ 当日来館</p>	<p>いくつかのグループにわかれて作品を鑑賞します。鑑賞の時間、滞在する時間などについては学校毎に設定できます。 ※来館当日、鑑賞の前後に簡単な表現の授業を行うことができる部屋もあります。(部屋の利用状況によっては行えないこともあります。ご希望の場合は美術館にご相談ください)</p>

(2) 通常開室日コース

<p>① 空き状況確認</p> <p><b>Eメール or お電話</b></p>	<p>ご希望の来館日の<b>2ヶ月前までに</b>Eメールまたはお電話にてお問い合わせください。</p>
<p>② 申込用紙提出</p> <p><b>FAX</b></p>	<p>申込用紙「Museum Start あいうえの：あいうえの学校 先生と行く美術館 (2) 通常開室日コース申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。(申込用紙は東京都美術館ウェブサイトからダウンロードできます)</p>
<p>③ 受付完了通知</p>	<p>申込用紙提出後1週間以内に、東京都美術館より、受付完了のご連絡をいたします。</p>
<p>④ 打ち合わせ日程調整</p>	<p>ご来館1ヶ月前までに美術館より打ち合わせの日程などについてご連絡いたします。</p>
<p>⑤ 打ち合わせ実施</p>	<p>充実した美術館体験を実現するため、会場下見、当日の流れと時間の確認、どんな鑑賞を行うのかなどについて打ち合わせを行います。</p>
<p>⑥ 当日来館</p>	<p>いくつかのグループにわかれて作品を鑑賞します。鑑賞の時間、滞在する時間などについては学校毎に設定できます。 ※来館当日、鑑賞の前後に簡単な表現の授業を行うことができる部屋もあります。(部屋の利用状況によっては行えないこともあります。ご希望の場合は美術館にご相談ください)</p>

<p>観覧料免除をご希望の場合の手続きについて</p> <p><b>郵送</b></p>	<p>教職員の引率のもとで、都内の小学校、中学校、高校の児童・生徒が教育課程に基づく教育活動として特別展及び企画展を観覧するときは、事前に申請をしていただくと、高校生及び引率の教職員の観覧料が無料になります。</p> <p><b>申請用紙</b> 「東京都美術館観覧料免除申請書」を東京都美術館ウェブサイトからダウンロードしてください。 <b>対象</b> 都内の高校生及び小学校・中学校・高校の引率教職員 <b>申請方法</b> 来館予定日の2週間前までに申請用紙「東京都美術館観覧料免除申請書」に必要事項をご記入いただき、学校長印をご捺印の上、ご郵送ください。所定の手続き完了後、当館から承認書をお送りします。なお、申請用紙には鑑賞を希望する展覧会名、観覧日、時間、人数の他、引率の先生の全員のお名前をご記入ください。 <b>対象となる展覧会</b> ルーヴル美術館展 一地中海 四千年のものがたりー、福田美蘭展、ターナー展、TOKYO 書 2014 公募団体の今、日本美術院再興100年 特別展『世紀の日本画』、都美セレクション 新鋭美術家 2014 ※各展覧会の出品作品や休室日等の詳細は、東京都美術館ウェブサイトにてご確認ください。</p>
--	---

<p>申込書・申請書 ダウンロード</p>	<p>東京都美術館ウェブサイト <a href="http://www.tobikan.jp/event/school.html">http://www.tobikan.jp/event/school.html</a></p>
<p>先生と行く美術館 お問い合わせ・申込先 (観覧料免除申請書郵送先)</p>	<p>東京都美術館 (公益財団法人東京都歴史文化財団) アート・コミュニケーション担当 Tel : 03-3823-6921 / Fax : 03-3823-6920 / E-mail : <a href="mailto:school@tobikan.jp">school@tobikan.jp</a> 〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36</p>

あいうえの学校 子供と家族の美術館（個人向けプログラム） — 全てEメールでのお申込・ご登録となります。

### (1)夏休みの美術館

<b>特別プログラム</b> やぁ！材料 Hil Zai Eメール	以下の内容を明記し、下記アドレスにEメールにてお申込ください。（※応募者多数の場合には抽選となります。） <b>件名</b> 「夏休みの美術館：特別プログラム参加希望」 <b>本文記載事項</b> ①参加者の氏名・ふりがな、②年齢、③学年、④住所、⑤電話番号 ⑥保護者の氏名・ふりがな、⑦参加当日連絡がとれる電話番号 <b>申込〆切：</b> 平成25年7月15日（月・祝）
--	--

<b>鑑賞プログラム</b> 海をめぐるものがたり Eメール	以下の内容をご明記の上、下記アドレスにEメールにてお申込ください。（※応募者多数の場合には抽選となります。） <b>件名</b> 「夏休みの美術館：鑑賞プログラム参加希望」 <b>本文記載事項</b> ①ご希望の参加日：第1希望日・第2希望日（10日間の中から1日ずつお選びください） ②参加者の氏名・ふりがな、③年齢、④学年、⑤住所、⑥電話番号 ⑦保護者の氏名・ふりがな、⑧参加当日連絡がとれる電話番号 <b>申込〆切：</b> 平成25年7月25日（木）
--------------------------------------	---

### (2)日曜日スペシャル

<b>のびのびゆったり</b> ワークショップ Eメール	以下の内容をご明記の上、下記アドレスにEメールにてお申込ください。（※応募者多数の場合には抽選となります。） <b>件名</b> 「日曜日スペシャル参加希望」 <b>本文記載事項</b> ①参加者の氏名・ふりがな、②年齢、③学年、④住所、⑤電話番号 ⑥（障害のある方は）障害の種類や気になること ⑦保護者の氏名・ふりがな、⑧参加当日連絡がとれる電話番号 <b>申込〆切：</b> 平成25年8月20日（火）
------------------------------------	---

### (3)放課後の美術館

<b>メンバー登録方法</b> Eメール	初めて参加される方は、事前にメンバー登録が必要です。以下の内容をご明記の上、参加希望日の2週間前までに下記アドレスにEメールをお送りください。初回にご参加の際に、会場でメンバー証をお渡しします。 <b>件名</b> 「放課後の美術館 登録希望」 <b>本文記載事項</b> ①参加者の氏名・ふりがな、②年齢、③学年、④学校名、⑤住所、⑥電話番号 ⑦保護者の氏名・ふりがな、⑧参加当日連絡がとれる電話番号 <b>登録〆切：</b> 参加希望日の2週間前
-------------------------	---

<b>子供と家族の美術館</b> 申込・登録アドレス	<a href="mailto:aiueno@museum-start.info">aiueno@museum-start.info</a> <b>申込〆切後1週間以内</b> （ただし、放課後の美術館についてはご登録メール受信後1週間以内）に、申込者全員に申込結果通知をEメールにてお送りします。1週間経っても届かない場合には、お電話にてお問い合わせください。（(1)夏休みの美術館、(2)日曜日スペシャルは、定員を超えた場合は抽選となります。空きがある場合は申込〆切後も受け付けます）
-------------------------------	---

### ビビハドトカダブ ミュージアム・スタート・パックの配付について

<b>Eメール</b>	ミュージアム・スタート・パックは「あいうえの学校」に参加した子供たちを対象にプレゼントしますが、個別の希望者には予めEメールにてお申しいただき、指定日に東京都美術館で説明を行った上で、無料でお渡しします。 【お渡し日】東京都美術館 家族ふれあいの日（平成25年8～11月、平成26年2～3月の第3土曜日・翌日曜日） 【お渡し時間】13:00～16:00 【対象】小学校1年生～高校3年生 以下の内容を明記し、下記アドレスにEメールをお送りください。1週間以内に受付完了の返信メールをお送りします。その際に配付場所をご連絡します。受取りには必ずお子様ご本人がおいでください。部数に限りがありますので、お渡しできるのは1人1部までです。なくなり次第終了となります。 <b>件名</b> 「ミュージアム・スタート・パック希望」 <b>本文記載事項</b> ①氏名、②年齢、③学年、④電話番号、⑤受取り希望日、⑥受取り希望時間 <b>申込〆切：</b> 受取り希望日の2週間前
-------------	--

<b>ミュージアム・スタート・パック</b> 申込アドレス	<a href="mailto:aiueno@museum-start.info">aiueno@museum-start.info</a>
----------------------------------	--

<b>申込や内容に関する</b> お問い合わせ	東京都美術館 Museum Start あいうえの担当 Tel: 03-3823-6921 / Fax: 03-3823-6920 E-mail: <a href="mailto:aiueno@museum-start.info">aiueno@museum-start.info</a>
----------------------------	---

※お送りいただいた個人情報は公益財団法人東京都歴史文化財団プライバシーポリシーに基づき取扱い、本事業に関する業務を行う目的以外で使用することはありません。

この申込書は学校向けプログラム用です。個人向けプログラム「子供と家族の美術館」はEメールでの申込となります。

平成 年 月 日

学校名	立				
担当教諭名	(担当教科: )				
連絡先	Tel:		Fax:		
所在地	〒				
学年	年生		クラス数	クラス	
児童・生徒数	人	引率者数	人	来館者数合計	人
鑑賞を希望する 展覧会 (✓で選択)	<input type="checkbox"/> ルーヴル美術館展—地中海 四千年のものがたり—:平成 25 年 9 月 9 日(月)AM/PM <input type="checkbox"/> ターナー展:平成 25 年 11 月 11 日(月)AMのみ/11 月 25 日(月)AM/PM <input type="checkbox"/> 日本美術院再興 100 年特別展『世紀の日本画』:平成 26 年 2 月 10 日(月)AM/PM				
来館希望日時	第 1 希望:平成 年 月 日( ) AM/PM : ~ : 第 2 希望:平成 年 月 日( ) AM/PM : ~ :				
教育課程上の 位置付け (✓で選択)	<input type="checkbox"/> 教科(図工・美術 / その他 ) <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動(修学旅行 / 社会見学 / その他 )				
来館の目的					
希望する内容					
来館までの 交通手段 (✓で選択)	<input type="checkbox"/> 貸切りバスを希望 <input type="checkbox"/> 公共交通機関を利用 最寄り駅( )駅、美術館までの所要時間( )分				
その他連絡事項					

スペシャル・マンデー・コース  
申込書  
(学校の先生用)

東京都美術館 アート・コミュニケーション担当行 FAX:03-3823-6920

申込が定数を超えた場合は抽選になります。申込×切後 1 週間以内に、美術館から申込結果のお知らせをお送りします。申込用紙を送信しただけでは申込は完了していませんのでご注意ください。



この申込書は学校向けプログラム用です。個人向けプログラム「子供と家族の美術館」はEメールでの申込となります。

平成 年 月 日

学校名	立				
担当教諭名	(担当教科: )				
連絡先	Tel:		Fax:		
所在地	〒				
学年	年生		クラス数	クラス	
児童・生徒数	人	引率者数	人	来館者数合計	人
鑑賞を希望する 展覧会 (✓で選択)	<input type="checkbox"/> ルーヴル美術館展-地中海 四千年のものがたり-:平成25年7月20日(土)~9月23日(月・祝) <input type="checkbox"/> 福田美蘭展:平成25年7月23日(火)~9月29日(日) <input type="checkbox"/> ターナー展:平成25年10月8日(火)~12月18日(水) <input type="checkbox"/> TOKYO 書 2014 公募団体の今:平成26年1月4日(土)~1月16日(木) <input type="checkbox"/> 日本美術院再興100年 特別展『世紀の日本画』:平成26年1月25日(土)~3月31日(月) <input type="checkbox"/> 都美セレクション 新鋭美術家 2014:平成 26 年 2 月 19 日(水)~3 月 7 日(金)				
来館希望日時	第1希望:平成 年 月 日( ) AM/PM : ~ : 第2希望:平成 年 月 日( ) AM/PM : ~ :				
教育課程上の 位置付け (✓で選択)	<input type="checkbox"/> 教科(図工・美術 / その他 ) <input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動(修学旅行 / 社会見学 / その他 )				
来館の目的					
希望する内容					
来館までの 交通手段	最寄り駅( )駅、美術館までの所要時間( )分 経路:				
その他連絡事項					

通常開室日コース  
申込書  
(学校の先生用)